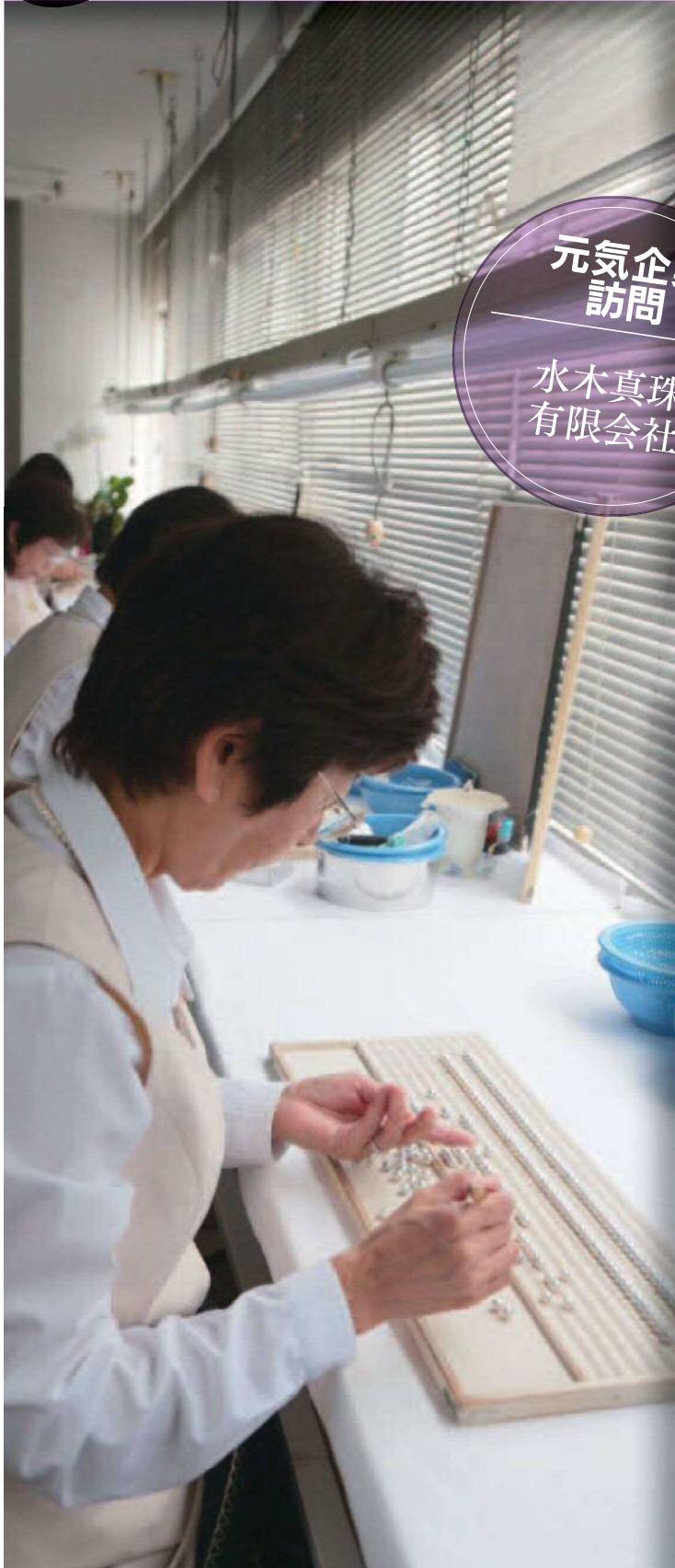


JUMP

10
2014
O C T

平成26年9月30日発行



ひょうご中小企業技術・ 経営力評価制度を活用！

- P5 活性化センター・カレンダー
- P6 支援ネットのひろば
 - 情報カレンダー
 - 兵庫県信用保証協会かわら版
保証料率の割引制度のご案内
 - 孫の疑問に答える
博学ご隠居の技術談義
直流給電
- P9 セミナーレポート
国際フロンティア産業メッセに併せ
「農商工連携・6次産業化セミナー」を開催
- P10 成長期待企業のイチオシ！
(株)ドリーム
高出力LED投光器

今月の支援メニュー ひょうご中小企業技術・ 経営力評価制度

中小企業の技術力・ノウハウ
や成長性、経営力等を評価し
た評価書を発行し、担保に頼
らない融資や経営改善を支
援する制度

ひょうご産業活性化センターは、中小企業に対して、
技術力・将来性を評価した評価書を発行し、円滑な資
金供給や企業価値のアピールを支援する「ひょうご中小
企業技術・経営力評価制度」を設けています。水木真
珠は同制度で得た客観的な評価を活用し、独自の漂白
技術を施した各種真珠製品を「神珠」のブランドで世
界に向け発信しています。

産業用地をお探しの企業の皆様へ

産業用地の選定をサポートするため、購入前の地質等調査を支援します！



ボーリング調査費補助制度を創設

■当制度の対象

対象用地	兵庫県企業庁産業用地
対象企業	対象用地選定段階の立地検討企業
助成対象	地質等の事前調査のための ボーリング費用(※)

※土地の強度・構成地質、地下水源の有無等、
検討対象用地に関する調査に限ります。

■助成額

面積に応じて
最大500万円を助成

- (1) 検討対象用地面積 1 ha未満の場合
 - 170万円を限度とする実費額
- (2) 検討対象用地面積 1 ha以上の場合
 - ボーリング調査地点一箇所につき170万円を限度
1企業につき最大500万円を限度とする実費額



お問い合わせ

兵庫県企業庁 立地推進課
TEL078-362-4326

兵庫県企業庁 産業用地

検索





元気企業
訪問

水木真珠
有限会社

新たな漂白技術を基に 新ブランドを発信 第三者からの評価が 大きな自信に

あまりの白さに驚き

「えっ、こんな世界があったのか」
2年ほど前、真珠を漂白するための
新技術の開発に取り組んでいた尾川
よしあき
議頭社長は、実験中にできた真珠の
あまりの白さに驚き、思わず声を上げた
そうです。「うちはこの技術でこれから生
きていこう」。そう決断した瞬間でした。

真珠は、養殖したアコヤ貝を海から
上げて真珠を探る浜揚げ以降、穴開
け、漂白、調色、研磨、選別、連組みと
いった多くの過程を経てネックレスなど
の商品となっていきます。中でも漂白
は真珠の品質を決める重要な作業。
原珠を水溶液に浸し、そこへ蛍光灯な
どから発せられる光を当てます。これに
より真珠本来の美しさが引き立てられ
ます。

2010年、ひょうご産業活性化センター
の協力を得て県の「経営革新計画」
の承認を受け、まず従来の蛍光灯を
LEDに変えて漂白能力を高める研究
をスタートさせました。実験は成功しま
したが、ある時尾川社長は、植物工場
に関する研究成果を聞き「別の波長
を当てればもっと漂白能力が上がるの
では」とひらめいたそうです。それから
あらためて実験を開始。あらゆるデー
タを積み重ねて得られた成果を生か

し、特定の波長を強く当てることででき
たのが冒頭の真珠でした。

いい商品づくりで大手に並ぶ

1961年、尾川社長の父が創業し、
当初は仕入れた真珠を売る仲買だけ
でしたが、尾川社長が入社した69年
ごろから自社で加工も始め、その後は
シンガポール、アメリカ、中国に拠点を
設け、海外にも販路を広げてきました。

しかし、90年代初頭にバブル経済が
はじけると、消費の低迷、デフレの影響
を大きく受け、真珠を含む宝石業界は
厳しい環境に置かれました。

95年の阪神・淡路大震災では所有
していたビルが大きな損害を受けまし
たが、「企業は納税して社会に貢献で
きる」を信念に、こつこつと堅実な商売
を続けてきた結果、2001年には念願
の優良申告法人として表
彰されるまでになりました。
そして将来を考えた時
「中小企業が大手に負け
ないためには優れた商品
づくりをしていくしかない」
との考えに至り、漂白技
術の研究に取り組んでき
ました。

新たな漂白技術を確

立した今、どう販売につなげていくかが
これからの大好きなテーマです。その取り
組みの一つとして、三重県英虞湾の
某漁業組合が養殖した真珠を漂白
かみだま
加工し、その商品を「神珠」のブランド
で発売しました。

また、13年6月には県から、海外の
販路開拓のための商談に対する助成
が受けられる「じばさん兵庫ブランド
創出支援事業」の認定を、14年2月に
は近畿経済産業局から、海外に商品
をPRするための助成が受けられる
「地域産業資源活用事業計画」の認
定を相次いで受けることができました。

併せて取引金融機関からの勧めで
「ひょうご中小企業技術・経営力評価
制度」を利用。「それまでは漂白技術
の素晴らしさを自分流に説いていま
したが、第三者に客観的に評価してい



产地証明書が付けられた「神珠」

ただくことで、さらに価値が生まれることに気付きました。漂白技術だけでなく、優良申告法人という信頼を含めた「目に見えない価値」についても高い評価

が得られたそうで、「これからはこの評価書のコピーを金融機関にも持つて、自社の強みを知らせていくたい」と意気込んでいます。

海外の展示会でも「神珠」の評判は上々。今後は数量限定でブランドの価値を高めながら、中国をはじめとするアジア市場の開拓を狙っています。

会社概要
水木真珠有限会社

所在地 神戸市中央区加納町2-4-10 水木ビルディング8F
代表取締役 尾川議頭

事業内容 真珠加工貿易業・卸売および小売、ビル・マンションの不動産賃貸業、建物の総合管理
TEL 078-221-0029

支援メニュー講座

ひょうご中小企業技術・経営力評価制度

あなたの会社の経営力・成長性を評価します

制度概要

中小企業の技術力・ノウハウや成長性、経営力等を評価した評価書を発行し、担保に頼らない融資や経営改善を支援します。製造業だけでなく保証協会の保証対象業種であればどんな業種でも評価します。

標準評価型: 6万7,000円（評価手数料10万円のうち3万3,000円は当センターが負担）

オーダーメイド型: 13万4,000円（評価手数料20万円のうち6万6,000円は当センターが負担）

<ひょうご中小企業技術・経営力評価制度は「イノベーションネットアワード2012」の「地域産業支援プログラム優秀賞」を受賞した兵庫県オリジナルの制度です>

メリット

①専門家による客観的な評価により、自社の「強み、弱み」が分かります。

②新たな視点で事業改善のヒントが得られます。

③企業価値のPRや資金調達に活用できます。

④明らかになった課題に対し、ひょうご産業活性化センターほか各支援機関が支援策を提案します。

※なお、全体評価が2フラット以上の場合、兵庫県信用保証協会の保証料率が0.1%切り下げとなります（県融資制度に限る）

問い合わせは ひょうご産業活性化センター成長支援課 TEL 078-291-8523

あった、あった、ここや。
えらい大きい会社やなあ、
ドキドキしてきたわ。
あかん、
鎮まれ心臓
営業マンに弱気は禁物、
最初が肝心や。

初めて出会った
人と人とを

つなぐ。

それが、
わたしたちのしごとです。



「はじめまして。
カワサキと申します」
名刺を交換したら
お付き合いの始まり。
小さな紙片から
どんなだけ仕事が広がるか、
さあ、ガンバルぞお～！

 株式会社 神戸新聞総合印刷
[神戸新聞総合出版センター]
<http://www.kobenp-printing.co.jp/>

活性化センター・カレンダー

ひょうご・神戸国際ビジネススクエア セミナーのご案内

2015年末の経済共同体（AEC）創設に向けた動きの中、今後一層の成長が期待できる市場として世界の視線を集めるASEAN。中でも、ビジネス展開の点で注目度の高い4カ国（カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマー）の「今」と日本企業の現状を大公開します。また、特に関心が高まっている「カンボジア」と「ミャンマー」にスポットを当て、その知られざるビジネスチャンスについてお伝えします。

【日 時】10月24日（金）14:00～16:00

【場 所】ビジネスプラザひょうごホール
(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7階)

【内 容】

▶第1部：ASEAN各国と統合によるビジネスチャンス、注目4カ国の現状ほか

[講師] 中洋介氏（株）フォーバル 海外ディビジョン ビジネスサポートグループ グループ長

▶第2部：カンボジアとミャンマーの知られざるビジネスチャンス

[講師] 星野修一郎氏（株）フォーバル 海外ディビジョン ビジネスサポートグループ 主任コンサルタント

【定 員】70人（先着順）

【参加費】無料

【主 催】ひょうご・神戸国際ビジネススクエア（ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市アジア進出支援センター、ジェトロ神戸）、（株）みなど銀行

【協 力】みなどコンサルティング（株）

【問い合わせ先】

ひょうご海外ビジネスセンター **TEL** 078-271-8402

兵庫県よろず支援拠点

「出張よろず経営相談所」のご案内

中小企業者・小規模事業者等に対するきめ細かな支援を行う兵庫県よろず支援拠点が、現地経営相談会を県下各地で開催します。相談は無料ですので、お近くで開催する際は、気軽にお越しください。

開催日時	イベント名・場所
10月10日(金)、 11日(土) 10:00～16:00	「夢但馬産業フェア2014」 豊岡市総合体育館・じばさんTAJIMA (豊岡市大磯町1-75)
10月16日(木)、 17日(金) 10:00～17:00	「あまがさき産業フェア2014」 尼崎市中小企業センター (尼崎市昭和通2-6-68)
10月17日(金)、 18日(土) 17日 13:00～18:00 18日 10:00～16:00	「北はりまビジネスフェア」 小野市総合体育館 アルゴアリーナ (小野市王子町917-1)
10月29日(水) 10:00～17:00	「東播磨ビジネスマッチングフェアin 加古川2014」 加古川プラザホテル (加古川市加古川町溝之口527)

※事前予約制です。申込書および詳細については下記HPをご覧ください

URL <http://web.hyogo-iic.jp/oshirase/topics4041>

【問い合わせ先】

兵庫県よろず支援拠点（ひょうご産業活性化センター内）

TEL 078-291-8518 **FAX** 078-291-8190

E-mail h_yorozu@staff.hyogo-iic.jp

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターHP (<http://web.hyogo-iic.jp/>) をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
神戸中央支部・税理士
山崎 崇央

2014年6月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業4,710社のうち黒字企業は47.0%で2,217社である。黒字企業比率は前月より6.8ポイント下落した。全産業の平均売上高は対前月比119.8%、対前年同月比で101.0%となっている。業種別で見ると、建設業、製造業、運輸・通信業、卸売・小売業・飲食店が売上高対前年同月比105.5%、102.2%、103.9%、101.3%と上回り、不動産業、サービス業が89.0%、95.6%と下回っている。

また、全産業の売上高総利益率は24.3%で対前年同月比は97.2%となっており、売上

高経常利益率は0.5%で対前年同月比21.7%である。売上高は、ほぼ同水準であるが、各利益は前年より下回っている。

【建設業】調査対象企業807社中、黒字企業348社で黒字企業比率43.1%である。前月より5.2ポイント減少した。全体の売上高は対前年同月比105.5%とわずかに上回っている。売上高総利益率は17.2%で、対前年同月比82.8%となっており、経常利益率は-2.2%で対前年同月比-65.9%と前年よりも下回ることとなった。

【製造業】調査対象企業865社中、黒字企業422社で黒字企業比率48.7%である。前

月より7.5ポイント下落した。全体の売上高は対前年同月比102.2%である。売上高総利益率は18.8%で対前年同月比95.0%、経常利益率は2.5%で対前年同月比64.3%の数字で、こちらの業種も前年より下落している。

【不動産業】調査対象企業313社中、黒字企業175社で黒字企業比率55.9%である。前月より1.5ポイント上昇した。全体の売上高は対前年同月比89.0%と減少している。売上高総利益率は66.0%で対前年同月比108.3%と増加しているが、経常利益率は、-1.1%で対前年同月比-90.9%と減少している。

情報カレンダー

国際ビジネス人材採用奨励金事業の募集について

県内中小企業の海外展開、および県内大学に在籍する外国人留学生の就職を支援するため、中小企業が海外事業の展開に必要な人材として、外国人留学生を採用内定または採用する場合に、採用奨励金を支給します。

▶助成対象：県内大学に在籍する、または在籍していた外国人留学生を正規社員、または非正規社員（雇用期間が1年以上、週20時間以上、雇用保険加入）として本年度に採用または内定（平成27年4月1日までに採用）する県内中小企業

▶支給額：30万円（非正規社員の場合は15万円）

▶採用者数：10人

▶応募期間：10月1日（水）～11月28日（金）

▶その他：採用後1年以内に、対象の外国人留学生が退社・解雇等の場合、雇用期間に応じて奨励金を返還

※詳細については、下記HPをご覧ください（募集要項、申請書様式がダウンロードできます）

URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/sr13/syoureikin.html>

▶問い合わせ先：兵庫県産業労働部国際局国際交流課地域国際化班
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁1号館7階
TEL 078-341-7711（内線2098） FAX 078-362-3961

E-mail kokusaikoryu@pref.hyogo.lg.jp

売り上げ向上のための営業計画作りと 営業社員育成のポイント

グローバル競争が一層激しくなっていますが、海外企業の品質力が向上しても、依然として我が国のモノやサービスの品質、つまり「創る力」は世界の最先端にあります。一方で、「売る力」が弱い中小企業がたくさんあるのが実情です。本講座では消費税増税に負けないための「売る力」、つまり営業力強化のために中小企業が知っておくべきことを分かりやすくお伝えします。

▶日時：10月23日（木）13:30～16:30

▶場所：伊丹商工会議所 2階多目的ホール（伊丹市宮ノ前2-2-2）

▶講座内容：・「創る力」と「売る力」を両立させていますか？！

- ・マーケティングとセールスの違いを理解しよう！
- ・顧客ニーズの効果的なつかみ方
- ・正しい営業計画の作り方
- ・売れる営業社員にするための5つのステップ

▶講師：伊藤康雄氏 OCSコンサルティング代表 中小企業診断士

▶定員：40人（先着順）

▶受講料：無料

Information Calendar

※詳細については、下記HPをご覧ください

URL <http://www.itami.jp/>

▶主催・問い合わせ先：伊丹商工会議所 経営支援室

TEL 072-775-1221 FAX 072-775-1223

「利益を稼げる人が育つしくみ」のつくり方

サービス業「人材不足ショック」を乗り越え、成長し続ける会社になるための絶対条件が「長期雇用」です。なぜ、あなたの店舗のアルバイト、社員はやめてしまうのか？どうすれば長期間、一緒に頑張ってくれるスタッフに成長するのか、日本マクドナルド、ファーストリテイリングといった日本を代表する企業の教育責任者を歴任した講師が分かりやすくお伝えします。あなたの会社の明日を担う人材をどう育て、活かすのか…。この機会にぜひご参加ください。

▶日時：11月11日（火）19:00～20:30

▶場所：尼崎商工会議所 701会議室（尼崎市昭和通3-96）

▶講師：有本均氏（株）ホスピタリティ＆グロービング・ジャパン
代表取締役社長 グローイング・アカデミー学長

▶定員：100人

▶参加費：1,000円（当日徴収します）※お釣りのないようご用意ください

※詳細については、下記HPをご覧ください

URL <http://www.amacci.or.jp/seminar/shonin1411/>

▶問い合わせ先：尼崎商工会議所 産業部 産業振興グループ

TEL 06-6411-2252 FAX 06-6413-1156

個人住民税の納税について

個人住民税は、県民税と市町民税を合わせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は、給与や年金から特別徴収され、それ以外の方は、市町から送付される納税通知書により、原則として年4回に分けて納めていただきます。

給与所得者等以外の方の第3期分の納期限は、**10月31日（金）**（市町により納期限が異なる場合があります）ですので、最寄りの銀行などの金融機関で納めましょう。

※お問い合わせはお住まいの市（区）役所、町役場まで

東日本大震災の教訓を踏まえた防災施策の実施に伴い、平成26年度から35年度までの個人住民税の均等割の税率が年額1,000円（県民税500円、市町民税500円）引き上げられます。

兵庫県・市町



保証料率の割引制度のご案内

当協会では、以下のような保証料率の割引制度をご用意しております。ぜひご活用ください。

1.会計処理に関する割引

①「中小企業の会計に関する基本要領」に準拠しているに基づく割引

財務諸表が「中小企業の会計に関する基本要領」に準拠して作成されていることが確認^(注)できる法人の場合、0.1%割り引きします。ただし、責任共有制度対象かつ保証料率が弾力化された保証（特定社債保証及び一括支払契約保証を除く）が対象となります。

^(注)当該財務諸表の作成に携わった公認会計士または税理士が、『「中小企業の会計に関する基本要領」の適用に関するチェックリスト』の全33項目が準拠していることを確認した書類が必要です。

*「中小企業の会計に関する基本要領」とは、金融庁及び中小企業庁が事務局となって設置された「中小企業の会計に関する検討会（中小企業関係者、金融機関関係者、会計専門家、学識経験者で構成）」が策定・公表しているものです。

*個人事業者、医療法人、組合は対象となりませんのでご注意ください。

②会計参与設置会社に対する割引

会計参与を設置しており、その旨の登記を行った事項を示す書類（履歴事項全部証明書等）の提出があった会社については、各制度で定められている保証料率から0.1%割り引きします。

*上記①の割引と併用することは出来ませんのでご注意ください。

2.有担保割引

物的担保を裏付けとした保証については、各制度で定められている保証料率から0.1%割り引きします。

*一部の保証については、割引が適用とならない場合があります。

*物的担保とは、不動産、有価証券、船舶、工場財団等のことをいい、人的担保（保証人）や割引手形等は除きます。

3.「技術・経営力評価制度」を活用した割引

（公財）ひょうご産業活性化センターによる「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」による評価を受け、その総合評価が2（フラット）以上の中小企業者が、兵庫県制度融資を利用する場合は、各制度で定められている保証料率から0.1%割り引きします。

*兵庫県制度融資を利用する場合にのみ適用されますのでご注意ください。

4.商工会・商工会議所の推薦に基づく割引

商工会・商工会議所から経営指導を受けておられる方が、商工会・商工会議所が発行する推薦書を添付して、小口零細企業保証に基づいた自治体制度融資を利用する場合に、各制度で定められている保証料率から0.1%割り引きします。

*一定の要件を満たす必要があります。詳細は当協会ホームページ『保証料について』をご参照ください。

*上表は制度の概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください（担当部署についてはホームページをご覧ください）。



兵庫県信用保証協会

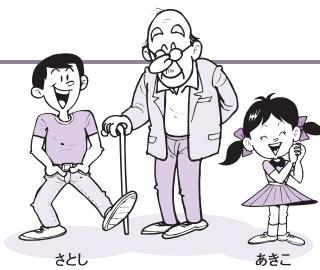
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

直流給電

今月のご隠居さん

兵庫県立工業技術センター 生産技術部 福井 航さんです。



さとし：中学校で、電池から出てくる電気は直流、コンセントから出てくる電気は交流って習ったけど、給電って？

ご隠居：給電というのは、発電所から各家庭に電力を送ることじゃよ。ちなみに発電してから各家庭に届くまで、全部交流の電気じゃよ。発電所で数千ボルトから数万ボルトの交流の電気を作り、変電所で数十万ボルトに電圧変換して、最後に家庭に送られて来るのは100ボルトの電気なんじゃ。

さとし：どうして送るときにわざわざ電圧を上げるの？

ご隠居：良い質問じゃ。電力は電圧×電流というのは習ったじゃろ？同じ電力を送るのでも、電圧を高く、電流を少なくして送ると送電損失を少なくできるからじゃよ。電圧を変換するときには変換損失が出るんじゃが、変換損失を含めても送電損失を小さくした方が効率が良いんじゃ。

さとし：直流給電は、今電気を交流で送っているのを直流に変えちゃうってこと？

ご隠居：その通りじゃ。古くはエジソンも直流給電を提案しておったんじゃよ。

さとし：え？ エジソンが？

ご隠居：左様。直流方式を提案するエジソンと、交流方式を提案するテスラの電流戦争と呼ばれる争いが過去にあったんじゃ。ただ、その頃は直流の電圧変換を行う技術がなくて、実際に使う電圧をそのまま送るしかなかったんじゃ。

さとし：ってことは、送電損失が大きかったってこと？

ご隠居：その通りじゃ。エジソンの提案じゃと、送電損失が大きくて、短い距離しか送電できなかつたんじゃ。一方で交流じゃと当時の技術でも電圧変換が簡単じゃつたから、効率よく遠くまで送電できたんじゃ。

さとし：なるほど、だから今は交流給電なんだね。でも、どうしてわざわざ直流給電に変える必要があるの？

ご隠居：最近よく聞く太陽光発電とか、燃料電池、昼間に発電した電力を夜に使うために使われる家庭用バッテリー、電気自動車なんかがポイントじゃ。交流の電気を発電する水力発電や火力発電と違って、太陽光発電や燃料電池は直流の電気を発電するんじゃ。そして家庭用バッテリーや電気自動車のバッテリーは直流の電気を蓄えることができるんじゃ。これらの技術は最近

になって実用化されてきておるのう。

さらに言うと、液晶テレビやパソコン、LED照明なんか中では直流の電気で動いとるんじゃ。他にも、昔は交流の電気で動いとった洗濯機なんかも、今では中で交流から直流に変換して動いておる。これはモーターの細かい制御ができるインバータ制御というやつなんじゃが、交流を一旦直流に直してから、駆動用に電圧や周波数を変換した交流を作り直す技術なんじゃ。交流給電の中に直流発電装置や直流で動く家電が増えてきて、それらはその都度、交流と直流を変換しとるんじゃよ。無駄じゃとは思わんか？

さとし：そうだね。直流給電っていうのは、直流で発電した電力を直流のまま送って、直流のまま使った方が変換の無駄がなくなって効率が良くなるという発想なんだね。

ご隠居：左様。最近では、エジソンの頃はできなかつた直流の電圧変換が簡単にできるようになって、直流でも効率よく遠距離を送電できるようになってきておる。送電距離が短いという直流給電の問題が解消されてきておるんじゃ。

さとし：直流給電にすれば効率的になるってことは、エコロジーってこと？

ご隠居：その通りじゃ。直流給電は今まで無駄に捨てていた変換損失のエネルギーを削減できる、地球に優しい給電方式なんじゃ。

さとし：エジソンもりベンジできたかなあ。

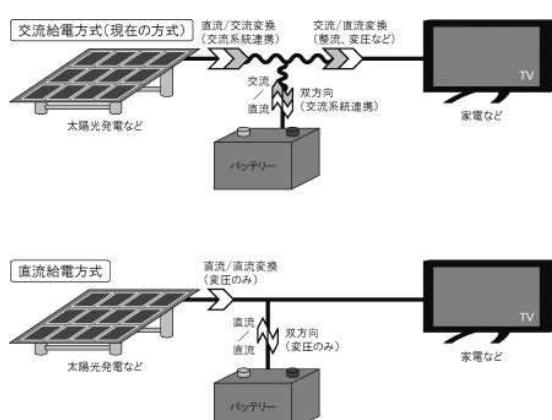


図 給電方式による変換段数の違い



セミナーで講演する吉本社長

セミナーレポート

国際フロンティア産業メッセに併せ 「農商工連携・6次産業化セミナー」を開催

県内を中心とする企業・団体が新たな製品や技術を紹介し、ビジネスマッチングの機会を提供する展示会「国際フロンティア産業メッセ2014」が9月4、5日の2日間、ポートアイランドの神戸国際展示場で開かれました。これに併せて、「農商工連携・6次産業化セミナー」を実施。農商工連携によるビジネスチャンスについての講演のほか、各種支援策の説明がありました。

「農商工連携・6次産業化セミナー」では、まず30万円のボトル入り緑茶を売るロイヤルブルーティージャパンの吉本桂子社長が「日本茶を高級ブランド化した農商工連携」のテーマで講演。静岡県で“自然仕立て”で栽培している天竜茶の生産者と出会い、「このお茶を使って日本一の緑茶を作りたいと思い、連携がスタートした」と経緯を紹介。自身がお酒に弱いことから「高級レストランで出される高級なお酒と同じ価値をつくり、お酒を飲めない人のためのスーパーノンアルコール市場をつくる戦略でボトル入り緑茶が生まれた」と説明しました。

続いて、ひょうご産業活性化センターなどが農商工連携を支援する施策を説明。中小企業者等と農林漁業者の連携体が地域の農林漁業資源を活用した新商品・サービスの開発に取り組む事業に対し助成する「ひょうご農商工連携ファンド」について、対象が研究開発費、販路開拓費であること、助成期間が2年以内であることなどの特徴が紹介されました。

「農林水産物の新規需要の創造、食品流通の未来を考える」をテーマにしたパネル討議では、メーカーの立場から、淡路麺業の出雲文人社長が同ファンドを活用し、淡路島で栽培したデュラム小麦と淡路産ホウレンソウを使って“郷土パスタ”を開発したことを紹介。「パスタの食文化を広げ、郷土の食材を使ってアピールしていきたい」と話しました。ささやま農の八木正邦社長は農家の立場で、バジル生産だけにとどまらず加工工場をつくった理由を紹介。工場で働く人の人材育成とさまざまな農作物を生産することで利益を出していく複合経営の大切さを説きました。

コーポ自然派事業連合商品企画課の横川誠也チー

フは、豊岡市のコウノトリ育む農法で栽培された米を使ったパンの生産について話題を提供。6月から生産し、計画の3倍のペースで売れているそうで「食生活へのこだわりを持つ方に向けた商品をこれからも開発していきたい」と述べました。トーホービジネスサービス営業部の青木豊さんは6次産業化に取り組む企業の品質管理などを支援してきた立場から、「広域で売っていくには保存検査、アレルゲン表示などは必須。クレーム対応も準備しておく必要がある」とアドバイス。コーディネーター役の中小機構プロジェクトマネージャー、水田治彦さんは農商工連携・6次産業化の近道として「強みを生かした事業を行い、作る前に売り先を決めることが重要」と締めくくりました。

メッセの会場には、ひょうご産業活性化センターのブースも開設。「ひょうご農商工連携ファンド」を利用して生まれた商品が展示され、来場者からの高い関心を呼んでいました。



ひょうご産業活性化センターのブース

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

高出力LED投光器

株式会社ドリーム

水銀灯に代わって急速に普及 小型、軽量、高指向性で スポーツ施設や工場に

スポーツ施設や工場などに使われる大型照明といえば、かつては水銀灯の独壇場でした。ただ、水銀がもたらす環境への悪影響、発光効率などの問題から、今、これに取って代わりつつあるのが高出力LED投光器です。

LEDは発光効率の良さに加え、長寿命であることがメリットとされますが、チップが発する熱が劣化を早めることはよく知られています。メーカーはこの熱対策としてLED投光器にヒートシンクと呼ばれる放熱板を内蔵しています。放熱性を高めるために多くのメーカーは放熱板を大型化することで対処していますが、(株)ドリームはファンを付け、ヒートシンクに風を送る強制冷却方式を採用することによって、高い放熱性と小型軽量化を同時に実現しました。

LEDは名古屋のメーカー、筐体は岡山の金属加工業者に製造を委ね、佐藤明社長は商社勤務時代の幅広い人脈を生かして営業を担当。かつ、現場の意見を開発にフィードバックさせる役割を担っています。

昨年に発売した600ワットの高出力LED投光器は市場で高い評価を得ました。2,000ワットの水銀灯と同程度の明るさが



高出力LED投光器（電源ボックス別置きタイプ）

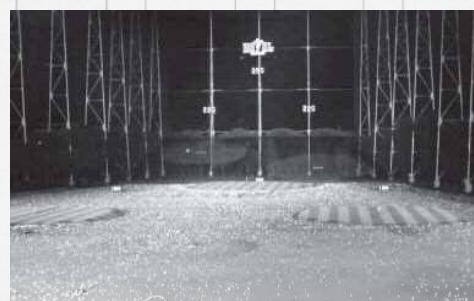
あり、水銀灯に比べ消費電力を大きく削減させることができるからです。消費電力が大きくなるほど発する熱も多くなるのでLEDの開発は難しくなりますが、熱を逃がす通風性を高めるとともに、水に弱いファンを守るために防雨性を高めて課題を解決しました。

併せて指向性の高いレンズを開発し、光を15度の範囲で絞ることができるようにしたことで、遠くまで強い光を飛ばすことができるようになりました。また、従来の水銀灯に使われていた器具類のうち照明機構の部分だけを取り換えるように工夫したので、交換の費用も抑えられています。ゴルフ練習場をはじめとするスポーツ施設などで導入が進んでおり、佐藤社長は「一気に全国展開を図りたい」と意気込んでいます。

導入例



Before (1,000Wメタルハライドランプ15台を使用)



After (600W LED投光器を11台設置)

◎株式会社ドリームの
高出力LED投光器

株式会社ドリーム／所在地：神戸市垂水区朝谷町22-5／代表取締役：佐藤明
事業内容：照明器具の設計・製造・販売
TEL 078-753-6922／URL <http://www.dream-ledlight.com/>

編集後記

今号の「元気企業訪問」は水木真珠。漂白した真珠を見せていただきましたが、息をのむような白い輝きでした。尾川社長は「さらに上の世界があるはず。研究に終わりはない」と、漂白技術のさらなる向上を目指しています。

JUMP

2014年10月号 平成26年9月30日発行
発行人：榎本輝彦 編集人：深田修司

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階
TEL 078-291-8526

商工中金の「マイハーベスト」は、 堅実な「あなた」を応援します。



個人向け新型定期預金「マイハーベスト」安心のポイント

資金計画に合わせて
選べる期間

通常の預金よりも
有利な金利設定*

元本保証・預金保険対象で
安全・確実

どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

マイハーベスト

■ テレホンバンキング
センター ☎ 0120-299-233
受付時間/平日9:00~17:00(銀行休業日を除く)

■ ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>

人を思う。未来を思う。
 商工中金

お近くの支店へ
お気軽にどうぞ

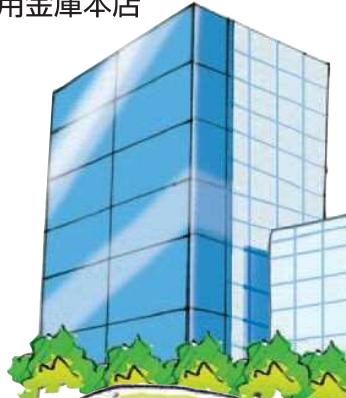
●神戸市役所南側西に入る
神戸支店
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111
☎ 078 (391) 7541

●市民会館東隣
姫路支店
〒670-0015 姫路市総社本町111
☎ 079 (223) 8431

●労働福祉会館前
尼崎支店
〒660-0892 尼崎市東難波町5-19-8
☎ 06 (6481) 7501

豊かな地域づくりのお手伝い。 **<あましん>**

尼崎信用金庫本店



<あましん> 経営相談コーナー



緑化事業などの
環境活動



世界の
貯金箱博物館



尼信会館

スポーツ大会などのイベント開催

**地域の文化・教育・環境など、
元気な地域づくりに貢献します。**

※あましんは、人と自然の共生を目指す兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に参画しています。



あましんは、お客さまの
個人情報を大切に守ります。

尼崎信用金庫

AMASHIN

<http://www.amashin.co.jp>